

大人気!!

先行募集!!

ルネッサンス・ツーリズム

牧野宗永さんと巡る出羽三山の旅

風光明媚な出羽三山を牧野宗永さんと巡ります。

夏の終わりに出羽三山の信仰を巡る

■はるか昔、日本列島に暮らしていた人々にとって、山は神の宿る聖域であり、子孫を見守る祖霊が鎮まるところと考えられていた。修験道は、そのようなおだやかな山岳信仰に根を下ろしながら、仏教とりわけ密教や道教などの影響を受けてかたちづくられた。修験道は中世以降、聖なる山に分け入って谷を渡り、山々を駆け、山に籠もり、山の神霊を我が身に宿す修行を重ねた山伏たちを通じて、人々に受け入れられてきた。日本の多くの霊山が信仰を集める中で東北の地におこったのが羽黒修験道である。

■羽黒修験の山として知られる出羽三山は、月山(がっさん)、羽黒山(はぐろさん)、湯殿山(ゆどのさん)の三つの山をさす。それぞれが独立した山ではなく、標高1,980mの月山を中心に広がる峰々が、羽黒山(412m)、湯殿山(1,504m)と呼ばれている。

■三山のそれぞれの山は、羽黒山が現世(聖観世音菩薩=補陀落浄土)、月山が前世(阿弥陀如来=極楽浄土、湯殿山が来世(大日如来=寂光浄土)という三世の浄土を表すとされている。近世の出羽三山詣では、羽黒山から入り、月山で死とよみがえりの修行を行い、湯殿山で再生する巡礼が多く行われ、生まれ変わり(死と再生)の意味をもった「三関三渡(さんかんさんど)」の旅とされてきた。



仏教文化コミュニケーター

牧野 宗永 Soei Makino

小学生の頃より、お寺巡りが趣味の子供で、「人の幸せ」に関心を持つ。

中学生の時、ヘルマン・ヘッセの著「シッダールタ」を読み、仏教的生き方に共感、佛教学の仏教学科に入学。

故梶山雄一先生から中観思想を、小野田俊蔵先生からチベット語、森山清徹先生から瑜伽行中観派の思想を学ぶ。

チベット密教の教義と実践を学ぶためにネパールのカトマンドゥへ留学し、日本とチベットの掛け橋であった故ケツン・サンポ・リンポチェに師事。五体投地十万回、金剛サッタの浄化の瞑想十万回、曼荼羅供養十万回、師の瞑想一千万回の過酷な前行を2回成就させ、チベット仏教ニマ派の伝える密教の教えであるソクチェンの伝授を受ける。そのほか、チベット仏教ニマ派の高僧たちから多くの貴重な伝授、灌頂を授かり、約8年間チベット仏教僧院に滞在する。日本に帰国後、チベット仏教の叡智を美術や教育を通して伝える「仏教文化コミュニケーター」として活動。

● 日程 2018年9月1日～9月3日(2泊3日)

旅行日程予定表

※現段階では企画中のため、変更の可能性がありますことをご了承ください。

9/1(土)	◆羽田空港発11:10→庄内空港着12:10 ANA395便 到着後、専用バス(中型)にて出羽三山巡り 庄内空港～ 羽黒山正善院金黄堂～ 五重塔～(徒歩) 羽黒山山頂 三神合殿～ 宿坊大進坊着 宿坊大進坊にて夕食 <大進坊泊>山形県東田川郡羽黒町手向95 TEL:0235-62-2372
9/2(日)	◆宿坊大進坊発8:00頃～ 月山八合目～ 湯殿山～ 大日坊～ 鶴岡 ホテル着 伝説のレストラン奥田政行シェフの「アルケッチャーノ」にて夕食!! <東京第一ホテル鶴岡泊>山形県鶴岡市錦町2-10 TEL:0235-24-7611
9/3(月)	◆ホテル発8:00頃～ 映画『おくりびと』の舞台 酒田市内観光～ 岩根沢三山神社～ 慈恩寺～ JR山形駅着 新幹線“つばさ”にて東京へ

● 参加費 150,000円(消費税別) ※定員18名

上記料金には飛行機・新幹線代、ホテル宿泊代、貸切バス代、一部食事代、セミナー代が含まれています。

御
申
込

■旅行手配 朝日航空サービス株式会社 セイコートラベルサービス株式会社
官公庁長官登録旅行業第一種旅行業第440号 東京都知事登録旅行業者代理業第10298号

■企画窓口 (株)ルネッサンス・アイズ
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-12-5F
TEL:03-3505-5286 FAX:03-3505-5287